

2023.04.30 罪と闘う私たちへの良い知らせ

第一ヨハネ 1 章 8 節から 10 節

JD ファラグ牧師

主よ、ありがとうございます。アーメン、アーメン。一緒に祈りませんか？ 主よ、お～、主よ、ありがとうございます。主よ、この時間をありがとうございます。主よ、あなたの御言葉において見つかる真理に感謝します。主よ、私たちが共に集え、あなたを求められることを感謝します。私たちの思いを明確にし、心を研ぎ澄まし、あなたに注意を向けさせて下さいますか？ 私たちに語ってくださいますように。ありがとうございます。感謝します。感謝します。イエスの御名によって、アーメン。

アーメン。アーメン。おはようございます。ようこそ。ご着席くださいね。長くはかかりません。オンラインで参加の皆さんも歓迎します。さっと、始める前にお知らせしたいことがあります。今週火曜日、午後7時、ここ礼拝堂で祈り会があります。是非いらっしゃって、一緒に祈ってくださいますように。ここ礼拝堂で、午後7時からです。それでは、日曜日の朝の第二礼拝は、聖書を一節一節読み進めています。現在、「第一ヨハネの手紙」で、今日は御心なら、1章を完了します。日曜日の朝の第二礼拝は、聖書を一節一節読み進めています。現在、「第一ヨハネの手紙」で、今日は御心なら、1章を完了します。今日の箇所は、8節から10節までです。まだ聖書を開いていない方は、その箇所を開いて、可能であれば、ご起立いただき、座ったままでも結構ですので、私が神の御言葉を読むのについてきてください。使徒ヨハネは、聖霊に導かれ、続けてこう書いています。

— 1ヨハネ 1：8 —

もし自分には罪がないと言うなら、私たちは自分自身を欺いており、私たちのうちに真理はありません。

9節、有名な節ですね。私はこの節が大好きです。

— 1ヨハネ 1：9 —

もし私たちが自分の罪を告白するなら、神は真実で正しい方ですから、その罪を赦し、私たちをすべての不義からきよめてくださいます。

— 1ヨハネ 1：10 —

もし罪を犯したことがないと言うなら、...

これは8節の冗長な繰り返しではありません。違います。見ていきましょう。8節の「もし自分には罪がないと言うなら」は、「罪がない」という意味ではなく、そうではなく、10節の「もし罪を犯したことがないと言うなら」です。これを見てください。

— 1ヨハネ 1：10 —

..私たちは神を偽り者とすることになり、私たちのうちに神のことばはありません。

よろしい。祈りましょう。祈りが必要ですね。一緒に祈りましょう。

お父様、本当に、本当にありがとうございます。主よ、この章の最後にある力強いこの3節の学びをとっても楽しみにしていました。主よ、ここにはとてもたくさんことがあります。私たちは容易く認め、謙虚に告白します。聖霊が私たちの教師になって下さる必要が切にあります。なぜなら、もし聖霊があなたが私たちに学ばせたいことを教えて下さらないなら、今日の私たちの時間は無駄になります。今日ここにいる私たちの中で、それを望む者は一人もいません。それが、私たちがここにいる理由です。主よ、私たちがここにいるのは、飢えて渴いているからです。私たちがここにいるのは、あなただけが私たちの飢えと渴きを満たされると知っているからです。特に「罪」のテーマについて、御言葉から、いのちの糧をお与えください。主よ、私たちの人生に語り、導き、お教えください。必要であれば、私たちを正してください。私たちは正されることが必要で、正され易い者でありたいです。主よ、そうしていただけますか？ あなたにしかお出来になれないご方法でいつもそうなさるのを私たちは知っています。イエスの御名によって、アーメン、アーメン。

ご着席ください。どうもありがとうございます。それでは、今日は一転して良い知らせがあります。(笑) クリスチャンとしての「罪との闘いに関する良い知らせ」です。

主は、私がこれを言うとき、私の心を知っておられます。それは私の望みで、私も含め、私たち全員が、、、私も含めてと言いましたからね。ここ1章の最後の3節からの今日の学びで、すべての人が励まされるのが私の望みです。聖霊によって、使徒ヨハネが示すことは、私たちが罪と闘う上で大きな助けとなります。罪との闘いと言うと、私たちは皆、罪に苦勞しています。その闘いは苦勞であり、栄光のこちら側では常に奮闘します。この幕屋/肉体にいる限り、常に、肉、悪魔、世、私が言うところのビッグ3と向き合い、闘うこととなります。皆さんが私同様なら、新しい体を手に入れるまでは決してわかりません。おお、イエスよ、早く来てください。私たちは、罪のない未来の場所で新しい体、栄光の体でなければ、それがどのようなものかを決して知ることができません。それを今からお話しします。ここで言わば、テーブル設定をしたいと思います。ヨハネは3つの方法において...ここにはあまりに多くがあるので、この3節を教える準備をしているときに、私はちょっと引いてしまいました。なぜなら最初に読むと、もちろん9節は、私たちがよく知っていて、もしかしたら、知りすぎているかもしれません。ですから、私たちみんな、さっと読み通しがちで、多くの人が実際に暗記しているので、かつてあまり知っていなかった頃のような必要なインパクトがありません。この3節を教えるために準備し、祈り、主に求めていたとき、はっとしました。いかにこの3節が完璧に結びついていて、「罪」という難しいテーマ、特に、「罪との闘い」につい

て、言わば、あらゆる角度から取り組んでいるか。私がしたいのは、3つの方法を通してで、ヨハネが今日、聖霊によって私たちを助けてくれるでしょう。

1つ目は8節、具体的に罪に対する「私たちの捉え方/考え方」。

2つ目は9節、私たちが「罪を認め、告白すること」。

3つ目は10節、罪について「私たちが正直になること」。

ここでもまた、神だけがお出来になられる通りいつもそうであられるように完璧に織り込まれています。まずは8節の1つ目から始めます。私たちは「罪がない」はあり得ません。むしろ「罪が少なくなる」です。それは、言葉遊びです。以前にもお話しましたが、ここでヨハネが言及するのは、再度、グノーシス主義です。

グノーシス主義とは誰か？ ギリシャ語で、グノーシス＝知識 それは、悟りを開いた者、昇天した者、アセンデットマスターたちです。グノーシス主義は、罪は肉体にのみ存在するという旗印の下、罪がないと主張していました。

どういう意味ですか？ グノーシス主義は、霊的世界と物質（肉体）世界を切り離しました。なぜか？ なぜなら、霊と肉体を切り離せば、その罪は肉体で、身体で行われるので、あなたには罪がない、と。

「あなたには罪がない。なぜなら、それはあなたではなく、あなたの身体がしたからです。あなたではない。あなたは、あなたの身体で成り立っているのではなく、あなたはこの霊の領域にいる。物質や身体の世界にはいない。」

それが彼らがした方法で、それが彼らがそうした理由です。それが、彼らに罪がないことを主張する許可の機会を与えました。ですからヨハネが、これを正面から取り組む理由です。ヨハネが言うことを不思議に思うならそれがヨハネがこれを言う理由だからで、なぜなら、理解すべきは、当時、あの時代にグノーシス主義が蔓延し、顕著だったからです。「聖書預言・アップデート」で話したのは、先週だったでしょうか、牧師が先週教えた事を覚えてないなんてすごくよろしくないですね。もしかしたら、2週間前だったかもです。グノーシス主義は、こんにちも健在だと話しました。映画を見れば分かります。映画を見ないでください。でも、もし見れば、グノーシス主義が分かるでしょう。テレビ番組も、グノーシス主義です。子ども向けアニメも、グノーシス主義です。とても悪魔的です。彼らはグノーシス主義を扱い、当時のその頃のクリスチャンたちを本当に混乱させていました。なぜなら、グノーシス主義者がやってきて、こう言います。

「私は罪がない。あなたはどうか？」

彼らは、「いや、、、あなた、ないの？ どうすればいいのですか？」

「お～、じゃあ話そうか。罪の身体を分離するんだよ。」

私は、使徒パウロを考えます。(ああ)私は本当にみじめな人間です。だれがこの死のからだから、私を救い出してくれるのでしょうか。(ローマ7:24)

パウロが言ったことを留意ください。「誰が」私を解放してくれるかであり、「何が」ではありません。「誰が」この死のからだとこの肉から私を救い出してくれるのか、です。

パウロは言います。「私は、自分のうちに、すなわち、自分の肉のうちに善が住んでいないことを知っています。」(ローマ7:18)

さて、一読すると、かなりいい感じに洗練されていて、うわー、奥が深いという感じになります。「私は私の中に、つまり私の肉のうちに、良いものが住んでいないことを知っている。」アーメン、パウロ。パウロが本当に言っている意味がわかりますか？ 彼はこのことを言っています。「私は徹頭徹尾、罪びとである。」どうですか？ それは彼の書簡にも表れてます。そう、最初の初期の書簡は、イエス・キリストの権威による使徒パウロです。それが問題だったから。そのため、彼の資質を認証確認する必要がありました。ログイン認証のことですね。パウロは、イエス・キリストの使徒でした。OK。しかし彼は、人生の後半になり残り少ない距離のところにくると、人生の終盤で、「使徒パウロ」から「罪びとのかしら」へと変わります。

私は(罪びとの)かしらです。(1テモテ1:15)

「いや、たのむわ。あなた使徒パウロでしょ。」

そう、罪びとのかしらです。(1テモテ1:15)

私は本当にみじめな人間です。(ローマ7:24参照)

今、ヨハネはある意味、このことを強調して、次のように言います。

「あなたがたは罪がないとは言えません。」なぜなら、あなたが罪がないと主張するなら、ヨハネははっきりと、平たく言えば、それは自己欺瞞だと、名言します。このこと、改めて考えると、意味深です。私のこの例えに飽き飽きしないよう願いますが、自己欺瞞とは、自分自身を欺くことです。自己欺瞞、自分自身を欺くこと。実は、さらに踏み込んだ話をしますが、よろしいですか？ 自分自身を欺くということは、自分自身に本当のことを言わない事です。あなたは実際に、自分自身に嘘をついています。あなたが欺く理由は、あなた自身の嘘を信じたからです。特に罪に関して。お付き合いください。罪は禁じられているから悪いのではなく、罪は悪いから禁じられています。説明します。牧師はその点では最悪です。その理由は、私たちには、コミュニケーション能力と明瞭で深い雄弁さにおいてとても賜物があります。

「罪は悪い、悪い、悪い、悪い！」なぜ？ なぜ罪は悪いのか？ なぜなら、罪はあなたにとって、悪いからです。私たちがすることという、再度、私が皆さんの犠牲になります。牧師が犠牲です。私たちはこうします。「罪は禁じられている～～！」ああ....はあ....なぜ？

なぜなら、罪は悪いからです。それが罪が禁じられる理由です。言い換えれば、

「汝するなかれ〜！！」なぜ？ なぜなら、神はあなたを愛しておられるからです。あなたが罪の結果として、不必要に苦しむのを神はご覧になられたくないからです。ある人が的確に言ったのは、

十戒/Ten Commandments は、優しい戒め/Tender Commandments

愛の深いやさしい天の御父からの。神は仰います。「それをしてはいけません。わたしは禁じました。なぜならそれが、あなたにとってどれほど悪いか、あなたにとって本当に悪い結末になるからです。わたしはあなたを本当に愛しています。前もって、防ぎたいのです。あなたを守り、あなたを傷つけるものから遠ざけたいのです。あなたを傷つけることはわたしを傷つけます。」

いいですか、親御さん。あなたの子どもが悲しければあなたは幸せになれません。それは、本当に真実です。子どもが傷つくと、あなたは傷つきませんか？ なぜなら、彼らが傷ついているから。両方作用です。あなたの子どもが幸せなとき、お〜それは、もう喜びで、子どもたちが幸せなのを見ると私たちの心に喜びをもたらします。その逆もあります。特に不必要なことで、子どもが苦しんでいる時、それがどれだけあなたの心を痛めるか。どれほどそれが神の心を傷つけるのでしょうか？ 私がこれを引用する時...私が完全に盗用した、素晴らしい引用で、罪は禁じられているから、悪いのではなく、罪は悪いから、禁じられています。それが事実ここでヨハネが言っていることなのです。このことは、次の2つの節を理解する上で、重要な意味を持ちます。なぜなら、私たちの罪に対する態度に欠陥があるからです。私たちは罪に関して、誤った考え方をしています。私たちは理解していません。私たちは、なぜ罪が罪なのかを完全に把握していません。その結果、私たちは罪を罪以外のものと呼びながら、罪と共に異なることをするよう誘導されます。それが今ここで見ていくことです。9節に進む前にもう1つ、私はこう聞いたことがあります。

「私の罪が私を罪びとにするのではなく、むしろ、罪びとして生まれたことが、私を罪とする。」

ではなぜそれが重要なのか？ なぜなら、考えてください。私は罪を犯した。それは、私は罪びとという意味です。よろしいですか？ 正確には、それは真実ではありません。そういう仕組みではありません。そうではなく、あなたは、罪を犯したから罪びとなのではなく、罪びとだから罪を犯します。罪びととして生まれたから、神の御国に入るためには、神の御霊によって、新しく生まれ変わらねばなりません。あなたは罪びとして生まれました。それがあなたが罪を犯す理由です。そう、ひっくり返すと、私の罪があるのを良いように考え、だってそう、私の罪が私を罪びとにするので、推測し微妙にほのめかして、

「きっと罪を犯すのをやめればいいんだ。」今、私が言ったことを否定しないでください。こんにち、こんな運動があるのを急いでお伝えします。昔からあることで、

「日の下には新しいものは一つもない。」（伝道者の書1：9）

それが勢いが増すのは残念ですが、次のようなことです。「あなたは明らかに罪なしとなり得る。」「おお、本当に？ どうやってですか？」ええ、ここからは論理と理屈の話です。もしあなたが聞き出せば、これが彼らがそこに至る方法です。聞いて下さい。

「あなたは1分間、罪を犯さずにいられますか？」はい。それを考える。

「じゃあ、罪を犯さずに1分過ごせれば、罪を犯さずに5分いられますよね？」うむ。。。はい。

「罪を犯さずに5分過ごせれば、罪を犯さずに1時間いられますね？」う〜。分かりました。

「罪を犯さずに1時間過ごせれば、罪を犯さずに1日、そして、1週間、1ヶ月、1年.....いけるよね？」頼みますよ〜。それは真理ではありません。真理はあなたの中にありません。なぜなら真理は、私たちは皆、罪を犯すからです。なぜなら、私たちは罪びととして生まれたからです。残念だけど、本当にスムーズでしたね。あなたが私をその道へ誘い、私がそれに引っかかって沈む方法が気に入りました。こんな感じで、「オッケー、はい。1分ならできるかも。もしかしたら。」そう、これがグノーシス主義です。「ねえ、私には罪がないんだよ。」ええ、正確にはあなたに罪があります。なぜなら、あなたは罪びととして生まれたからです。それがあなたに罪を犯させます。ですから、罪がないとは主張できません。もしあなたが、罪はないと言い切るなら、2つのことがあります。さっと言います。1つ目、話したばかりですが、「あなたは嘘つき」です。あなたは自分の嘘を信じています。わお〜、驚きです。あなたは自分自身に嘘をついています。では、1つだけ例えを挙げさせてください。ここに私自身があります。私は自分を欺きます。「そう、罪なしで過ごせます。」「そうです。あなたは大丈夫。」それが、私の考えです。私にこれ、させてくださいと言いましたね。

「そうだよ！！だから.... うん、私は罪がありません。」それは真理ではありません。

「でも、それが私の真理です。」そのことについて話しましたね。先週でしたっけ？また誰か助けてください。再度、牧師が何を説教したか覚えていません。それは「私の真理」です。最近、それをたくさん聞きますね？「いや、でも、それが私の真理だから。」聞いてください、皆さん。それはあなたの真理になり得ます。好きなように、しかし、それは、特定の (the) 真理ではありません。実は、あなたの中にあるのは特定の (the) 真理ではありません。これは特定の (the) 真理ではなく、特定の (the) 真理の代わりにあなたの中にあるのは「嘘」です。それが、あなたの中にあるものです。(1つの) 嘘です。あなたは自分に嘘をついてきて

います。あなたがしているのは、「そうだよ！！理に適ってる。」で、あなたは嘘を信じます。あなた自身の嘘を。その嘘を信じている。あなたは嘘つきです。－（笑）－

その辺りで置いておいた方がいいですね。私はベストを尽くしました。ですから主よ、そこから贖いの値を引き出してくださいますか？ ではこれで、「クリスチャンの石鹸」として愛称される9節への準備ができました。私は気に入ってます。なぜなら、9節で初めて、瞬間的に赦されます。そしてそれから、その後続いて、浄化され、きよめられます。でも、前提条件があります。私は罪を、「もしも」ではなく「犯すその時」、なぜなら、私たちはそれを確立しましたよね？ あなたがそれを確立しなければ...失礼ながら、愛を持ってこう言いますけど、私はあなたの時間を無駄にします。残りの時間、あなたの時間の無駄になります。もし、あなたが8節に囚われているなら、自分に嘘をついています。自分の嘘を聞いて、信じています。私には、、、9節から10節までが時間の無駄になります。意地悪です？ 意地悪に聞こえますか？ そう聞こえませんように。それが真理です。私の真理じゃありません。特定の（the）真理です。で、9節は...「する時」であって「もしも」ではありません。私が罪を犯すその時です。なぜなら、私は罪を犯します。私は罪びととして生まれたからです。私は、自分の罪が赦されると同時に、自分の罪からきよめられます。どのように？ 前提条件は、「それを告白すること」これは木曜日、話した時の言葉の一つで、私たちは本当に...私は自分をそこに置くのです。私も隣の人と同じようにする傾向があって、私たちは、あまり言葉の意味を本当に理解しません。例えば、木曜日の夜の「エゼキエル書」で、「忌み嫌う」という単語がありました。お～、そういう説教大好きですよ。「忌み嫌う」「その本当の意味を知ってますか？」いいえ。その単語を使う前に、意味を知る必要があります。この「告白する」という単語は？ これは、このことですか？

「主よ、私の罪を告白します。申し訳ございません。私の日を祝福ください。イエスの御名によって、アーメン。」

違います。そうではありません。おっお～。では、それが自分の罪を告白することでないなら、自分の罪を告白することとは何ですか？ 自分の罪を告白するとは、自分の罪が罪だと告白することです。次の10節で、ヨハネがそれを説明するとき、私たちはこれを見ることになりますけど、これは良い知らせです。OK、聞いてください。自分の罪を罪と告白しなければ、どうやって罪の赦し、きよめが得られますか？ なぜなら、9節ではこうは言ってません。「失敗を告白すれば、過ちを告白すれば、欠点を告白すれば、、、」違います。「罪」です。ここに例えがあります。これがおそらく一番良い例でしょう。悲しいことに、私たちはこの言葉を取り除きました。「不倫」唸るように言うと、その言葉がより一層悪く聞こえますね。私たちがしてきたことを見てください。私たちは不倫とは言わず、出来事と言います。

まあ。。。それはほんの出来事。ちょっと待ってくださいよ。私がすることは.....それを主のもとに持って行き、赦しときよめを乞うのは、赦され、きよめられる唯一の資格は、これが主の御目に罪であると告白することです。

「主よ、私はあなたに罪を犯しました。私は他人に対して罪を犯しました。これが罪です。」罪とは何か？ 罪は「的を外すこと」です。アーチェリー用語です。聖書預言・アップデートで、「救いのABC」でこれを話します。射手は矢を手に取り、それを的に向かって射ます。もし、的を外したら、「罪を犯した。」的を外して、目標に達していません。

「ええ、的に当たるのは、きっと20回中、1回、もしかした50回中かも。75回のチャンスをください。」

そう、一度でも外したら、すべての律法を破ったことになります。あなたは罪を犯しました。私の思い違いでなければ、特定の (the) 真理、真理である神の御言葉がこう言われます。

「すべての人は罪を犯した」 (ローマ3:23参照)

All/すべてを原文で調べてください。その意味がわかりますか？再度、意味深です。「すべて/全員」です。「ほとんど」ではありません。

「すべての人は罪を犯して、(神の栄光を) 受けることができず...」 (ローマ3:23)

神の完璧な義の基準の的に外しています。ですから、私たち誰しものが、罪を犯しています。ではなぜ、私たちはそのように主の下へ持っていかないと固執するのか？ 私たちは罪を持って行きたくありません。私たちは他のものは全て持って行きます。しかし、私たちが気づいていないのは、それが罪であることを認め、罪として告白しない限り、神は何もお出来になれないということです。なぜなら、主は私たちの「罪」のために死なれました。このことは... 私は...叫んでるのは、分かっていますよ。今日も唾を飛ばして、無償の洗礼を授けていますけど、ここで「罪」の点と点を結べますか？ そう、これが罪に対する考え方、罪に対する理解です。実際、話が逸れてますね。主よ、助けてください。これって逸れてますね。実は私たちは、罪である必要があります。なぜかわかりますか？ なぜなら、私たちには、その「罪」のために死なれ、支払われた救い主がおられるからです。そのように告白してください。

ここ9節にある「クリスチャン石鹸」は、1粒で2度美味しいと気づいていますか？ これはお得ですよ。雑に聞こえさせるつもりはありませんけど、でも、私たちが1つだけすると、主は2つしてくださるのです。それはお得ですよ。1粒で2度美味しい。私がする1つは、「告白する」ことです。主がなさる2つのこととは、私たちを「赦し」、「きよめ」られます。それはお得です。どこに署名すればいい？ 署名は必要ありません。主がすでに署名されました。完了しています。他にすることや署名もありません。アブラハムのようなですね。神が彼との契約をされ、彼を深い眠りにつかせられたとき、彼は契約に署名をしません

でした。なぜか？ なぜなら、これはアブラハムと神との契約ではなく、神からアブラハムとの契約だと神はご存知だったからです。アブラハムが、神との約束や誓い、誓約や契約を結んだわけではありません。彼は絶対に守れないでしょう。ですから、神は彼を深い眠りにつかせられ、神がその契約に署名されました。契約を切る＝動物を切り刻み、昼食前に生々しいのはどうかと思いますが、現在の「契約をする/cut a deal」は、それが由来です。聖書が由来です全てが基本的に彼らが聖書から盗みました。ともかく...しかし、自分が同意していない、あるいは署名していない契約や誓約を破ることはできません。ここで、再度、神は、新しい契約をご自分の血でされました。私たちの代わりに流された主の血潮です。これが良い知らせ、福音では？ 良い知らせとは、罪に関して、私の罪が故に、イエスが十字架で死なれ、私の罪の代価を全額を支払われたことです。主が負われた負債ではありません。でも主が支払われたのです。私たちは払えませんが、負っています。これが良い知らせです。悪い知らせは、あなたは死んでいる。あなたは死んだアヒル。死んだ/Dead、アヒル/Duck、両方大文字の頭文字(DD)で、死んだアヒル/Dead Duck です。

なぜなら、罪の報酬は死です。(ローマ 6:23)

それは悪い知らせです。本当に悪い知らせです。あなたは、私の1日を台無しにしているだけでなく、私の人生を台無しにしました。良かった！ それが罪であってほしい理由で、なぜなら、再度、私たちがそれを罪と告白しない限り/するまで、神は何も御出来になりません。ここに神が準備万端でお待ちです。想像してください。私と一緒にこれを考えてください。神がここにおられます。

「神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに私たちを愛された」(ヨハネ3:16参照)

主は十字架上での残酷で恐ろしい死を遂げられました。それは御子を信じる者が、一人として永遠の地獄で滅びることなく、永遠のいのちという贈り物を得るために。贈り物です。

主が贈り物を支払われたのです。もし、あなたが支払ったなら、それは贈り物ではなく、購入品です。でしょ？ 贈り物はどうしますか？ 誰か他の人に贈るのを除いてですけど。ー(笑)ー あなたは受け取るなら、誰かがそれを支払らねばなりません。主が支払われました。

「主は何を犠牲にされたのですか？」すべてです。私たちは、主の血潮によって、買い取られたのです。代価を払って買われ、私たちは自分自身のものではありません。主が私たちの代わりにご自分の血を流され、私たちを買い取ってくださったのです。それが良い知らせです。私は罪びとです。なぜなら、私は罪びととして生まれたから。それが私が罪を犯す理由です。私は神の御霊によって新しく生まれ変われます。なぜなら、イエスが来られ、その罪を贖われ

たからです。一度限りの生贄として、一度限りです。もうささげもの/犠牲は必要ありません。

完了した。(ヨハネ 19:30)

以上。アラビア語で、ハラス/halas=完了した。アラビア語が気に入られましたか。激しい言語です。完了しました。完成です。完了した。以上。それは良い知らせです。なぜなら、私は罪の問題があるからです。そして、また罪の負債があります。罪の罰則があります。それは悪い知らせです。あなたが仰るのは、

「イエスが来られました。もし本当なら、これは本当に良い知らせです。」本当です。主は特定の (the) 真理だからです。

道であり、真理であり、いのちなのです。主を通してでなければ、だれも父のみもとに行くことはできません。(ヨハネ 14:6 参照)

主が唯一の道です。ですから、もし、私がこれを理解すれば、もし、私がそれを罪として告白すれば...これは罪です。「それは支払われるのですか？」そうです。請求書を清算所へ持っていくのを想像してください。既にあなたのために支払われていました。あなたは請求書を持って行きますが、あなたは変えてしまい、あなたは認めません。あなたは告白する気がありません。「はい。これは私の負債です。支払わなければならない金額です。」とは。誰かがあなたのためにその金額を支払ってくれたのに、あなたは「違う！」と言う。あなたはこうです。

「必要ない！」必要ない？「ええ、私は他の人ほど悪くないもんね。私は良い人です。人を殺したことはないし。」おお、そうですか？「マタイの福音書5章」に時間を費やす必要がありますね。イエスがそのことを教えられました。

「そう、あなたは誰も殺したことがない？ 心の中で誰かを憎んだことありますか？」ええ、あります。雇用主、義理の家族、私の...ごめんなさい。言い過ぎました。ポイントはわかりますね？ では、イエスが言われたことは？「あなたは心の中で殺人を犯しています。」どうですか？ あなたは逃げられませんよ。あなたは罪を犯しました。それを罪と呼びますか？ 罪としてそれを告白しますか？ なぜなら、あなたがそうするしないや、それが払われるんです。しかし、その周りで踊らされるのなら、「ねえ、私は悪くないもん。私の負債は、彼らが負うものほどじゃない。彼らがしたことに比べれば、まだましだ。」主は仰います。

「残念ですね。わたしがあなたのすべての罪を支払ったからです。」私は罪の口座にはかなりの勘定がたまりました。ある人たちほどではありませんけどね。私は牧師ですからね。ごめんなさい。ここに稲妻が落ちてきますかね。一(笑)一

私の罪の口座にかなりの勘定が溜まっています。ここでイエスは、

「わたしが支払いました。全額支払いました。一度で全てを、支払いました。あなたは赦されています。しかも、それがすべてではありません。キーワード：「すべて」からあなたをきよめもします。」こう書かれていないのが嬉しくないですか？「あなたは赦されます。でも、きよめるのは、、、どうかな？ いや～、それについては、少し時間をください。その「すべて」にははっきりしません。もしかしたら、いくつかかも。まあ、あなたをきよめられる。あなたの場合、そのうちの少しだけ...」違います。「すべて」です。

再度、All/すべての原文がどういうことかわかりますか？「すべて」です。それは、本当に良い知らせです。

これについて、最後に1つ。もし話さなければ、怠慢だと思います。私はこのことについて考え、祈りました。聖霊がこのことを促されているのでしょう。それは、私たちが、自分の罪を重ねていくことに寡黙になり抵抗する1番の理由は、敵が私たちを非難/咎めるからだと思えます。では、最後まで聞いてください、そう敵は、いつも罪悪感と非難/咎めの基盤を構築します。私たちが罪を「もしも、犯すなら」ではなく、「犯すその時」に。そして、その罪が贖われ、赦された十字架に私たちが向かうのが遅れれば遅れるほど、罪悪感と非難/咎めの基盤は大きくなります。それを起こるのを許すと、こうなります。今や、私と主との間に大きな距離ができます。それはまさに敵の狙い通りです。これがローマ人への手紙6章14節で、パウロが書くことです。

罪が（もはや）あなたがたを支配することはないからです。（ローマ6：14参照）

それは、あなたに罪がなくなるという意味ではありません。罪の誘惑が、もはやあなたを支配することはないという意味ではありません。なぜなら、イエスは誘惑されたからです。それはその意味ではあり得ません。あなたが辿り着ける結論は、罪の非難/咎めがもはやあなたを支配しないこと。それはもはや、あなたを征服しません。もはや、その非難/咎めの重さに押しつぶされることはありません。なぜサタンは、最初に罪に誘惑したのか？ サタンの唯一の目的は、あなたをイエス・キリストから遠ざけることだからです。サタンは戦略は変え、移行します。あなたが救われる前、サタンはあなたをイエス・キリストから遠ざけるためあらゆることをし、手段を選びません。しかし、あなたがイエス・キリストの救いに辿り着くと、サタンは戦略を転換し、今やあなたを神の御手から引き離せないで、ローマ人への手紙8章39節、神の愛から、（何も）私たちが引き離すことはできません。あなたは救われたなら、救われました。生まれ変わったのです。もう一度生まれ変わっていないになり得ません。高さも深さも、御使いも権威も、闇の力も、どんな創造物も、あなたを引き離すことはできません。あなたはもう救われたのです。いいですか。サタンはその事を知っています。サタンは私たちよりも聖書をよく知っているからです。では、サタンは、今度は何をするのか？

「元に戻すことはできない。しかし、ここにできることがあるぞ。主から彼らを引き離すんだ。主と彼らとの間に距離を作るんだ。」

サタンがする方法は、罪の非難/咎めを使って、私たちを支配します。その様子はこんな感じですよ。ちなみに、私はこのことがよくわかります。あなたは罪を犯します。あまり想像を膨らませないでください。私自身のことを話します。私は罪を犯します。ショックですね。私は罪を犯します。あなたがするほどではありませんけど。—(笑)—

OK。最後です。絶対もうしません。言いたくて我慢できなかったんです。罪びとだから。だからそうしました。今、言った通りです。とにかく、私はこれが得意です。罪についてね。私は罪を犯します。再度、想像力を働かせないでください。しかし、私が罪を犯します。いいですね？ きっと私がその空欄を埋めるべきですね。あなたが恐ろしいものを想像しないように。うーん、えっと、例えとして何を使うべきかな？「怒り」よし、これでいきます。おお、それはいい例だ。パウロが言いました。

「怒っても、罪を犯してはなりません。」（エペソ4：26参照）

JD バージョンに書き直します。「怒りは、罪だ。大きい罪だ。」それが私のバージョンです。おお、私は...私たちってこれをしますね。それが、罪です。OK。よくなりました？ 私は罪深い怒りに満ちた説教壇を叩くパレスチナ人牧師ですよ。ですから、私は怒りにおいて罪を犯します。「どうするのですか？」えーと... そんな悪くはやらかしてないけど。「あなたはしましたよ。」まあ、でも、そんなしてないよ。「いいえ、しました。どうするのですか？」えー、じゃあ...ここで、敵が登場。「あれは、本当にマズい。もし私があなたなら、しばらく身を隠すね。あなたは何度、怒りの罪を赦しのために主に持っていくの？ いや、まさか。限界はあるはずだね。つまり、それは...それは安い恵みじゃん。」

絶対、決して、そんな嘘を信じないで下さい。これは神への冒涇にあたります。安い恵みですって？ ちょっと、待ってくださいよ。安い？ イエスが私のためにされたことですよ。それが安いって？ 私は恵みによって、救われました。それが安いって？ 違います。あ〜、私の怒りです。私はまた罪を犯しました。言ったでしょ。私はこれが得意なんです。今、私はどうするのか？「わからないけど、主は今、あなたを喜ばれないね。主よ、私はもう二度とそんなことしませんって何度言った？ あなたは誓いを立て約束して、もう二度としないと神に誓ったのに、またやらかしたんだな。また主のところへ行くのか？ 私ら、やめておくね。もうひとつ、私がしないのは、教会にも行かないだろうね。私があなたならね。なぜなら、おお、なんてこと...あなたが怒った相手が、同じ日に教会に来ていて、あなたの駐車場を奪う。そのことが、更にあなたを怒らせるよ。—(笑)— でしょ？」

それが続いて、このホラー小説の次の章を書けます。突然、あなたは御言葉に留まらず、あなたの祈りの生活は、間違いなく傷つき、妨げられます。サタンはそれを知ってますよ。罪は、あなたを聖書から遠ざけ、聖書は、罪からあなたを遠ざけると言われます。サタンはそのことを知っています。

ー詩篇119：11ー

私はあなたのみことばを心に蓄えます。...ダビデが言いました。...あなたの前に罪ある者とならないために罪はあなたを御言葉から遠ざけます。

なぜなら、再度、サタンはよく知っているからです。罪の非難/咎めのその重さに押しつぶされたままでいると、サタンは私たちをどんどん主から遠ざけます。私たちがせねばならないすべては、私たちが、主のみもとへ行くなら、赦しが待ち受けています。それは支払われました。あなたは何を待っているのですか？ あなたがすることは、、、恐ろしい描写ですけど、当たりくじを引いて、あなたは換金しない。聞いてください。もっと良い描写があるなら、ぜひ教えてください。なぜならそれが、私の墮落した、罪深い、怒りの心に浮かんだので。そういうことなんです。考えてみたら、あなたが信託の受益者なのに、あなたは換金しない。あなたはそれを活用しない。なぜ？ なぜなら、サタンがあなたを散々打ちのめし、そう信じ込ませたからです。「それはもう使えない。期限終了だ。」と。私たちが主のもとへ行くと、罪の示し、どうか、どうか、どうか。罪の示しと非難/咎めと一緒にしないでください。実は、これが主か敵かを知るためのリトマス試験紙/判断基準です。非難/咎めは、あなたを主から遠ざけます。確信/罪の示しは、あなたを主により近づけます。それがテストです。主の確信から出たものなら、それが主であるとわかるのは、あなたを主へと引き寄せるからです。

「おお～、主よ。おお、哀れな私です。主よ、お赦してください。また、やらかしました。」想像できますか？ 天におられる主が...「またやらかしたって。どうしたんだ？ ここまでしてやったのに。」

神が驚くとでも？ 私たちは神のみもとへ行き、「神よ、私は罪を犯しました。」神は....

「わたしは知っています。あなたがするだろうとわかっていました。」「ご存知で?」「はい。」「実際、わたしはどんなことも知っています。すべてわかっています。わたしは全知です。ですから、わたしはあなたが罪を犯す前に、罪を犯すだろうと分かっています。」どうですか?「そうなんですか?」「はい。ですから、わたしのところへ来ると、あなたはがっかりすることはありません。決して。絶対ありません。」

主を失望させる唯一の方法は、私たちが主のみもとに行かないときです。なぜなら、私たちが主に言うことは、罪と共に主のみもとに行かず罪としてそれを告白しないと、私たちが言うことはこうなります。

「イエス様、ありがとうございます。それは、誰か他の人のために、私じゃありません。必要ありません。私は良い人だから。」いいえ。あなたは違います。あなたは罪びとです。あなたは救い主が必要です。それはプライドや高慢さ、傲慢さの極みです。おそらくすでに私にあるこのことを死ぬまで攻めたくありません。なぜなら、罪の報酬は死ですから、それを攻めてきたわけです。しかし、ここを終わって 10 節に移る前に、どうかお願いします。罪と闘っている私たちに、ヨハネがここで何を言っているかわかりますか？ どれだけ励みになることか。私たちの罪について、この知らせはどれほど良いものなのか。支払われています。あなたは何を待っているのですか？ 主のところを持って行ってください。あなたは贖われました。あなたが求めるために用意されています。なぜためらうのですか？ なぜ待つのですか？ なぜ戦うのですか？ なぜ抱えているのですか？ なぜそのせいで、敵にあなたを打たせるのですか？ なぜ、その非難/咎めの中で生きるのですか？

すべて疲れた人、重荷を負っている人は（ただ）わたしのもとに来なさい。わたしがあなたがた（の霊）を休ませてあげます。（マタイ 11：28 参照）

（なぜなら）わたしのくびきは負いやすくわたしの荷は軽いからです。（マタイ 11：30 参照）

おお、実に再度、これが福音です。良い知らせです。ここ数年、これについて話してきました。良い知らせに関する事で、イエス・キリストという方にある救いの福音についてです。では、10 節に移りましょう。これが正確には最後の 1 つ、3 つ目につながります。また、8 節とは異なります。

「罪ではない」と私たちは主張できません。ここでヨハネが解説するのは、「私たちが全てを罪以外と呼ぶ方法」同じことを別の言い方で言い換えます。私たちは、罪を罪以外のすべてと呼び、そして、それを「罪ではない」と主張します。待つ。どうなっているのですか？ 私がしたのは、ラベルを変えました。いえ、私しましたけど。店に行って、タグを付け替えますか？ ちなみに、今は防犯カメラもあります。ご存知かと思いますが。あなたはそのラベルを変えました。それが罪に、私たちがすることです。罪のラベルを張り替えて、罪を罪と呼びません。代わりに、私たちは罪を見くびり、心地よくし、それが罪だと主張するのを拒む理由です。これは強烈ですが、強くある必要があります。それは私が強いものではありません。私にはできますけどね。ヨハネが強いのです。10 節の終わりに、彼が言ったのを聞きましたか？ もし、それが罪ではないと主張するなら、あなたはイエスを嘘つきと呼んでいます。あなたはそれを読みましたか？ 私たちは同じ聖書を読んでいます？ 10 節を読んでください。かなり強烈です。あからさまに当然ながら、誰かを嘘つき呼ばわりしてます。なぜなら、彼らはイエスを嘘つきと呼ぶからです。ヨハネが言うのは、

「わたしのことばがあなたがた（のいのち）のうちに入っていないからです。」（ヨハネ 8：37 参照）

この御言葉があなたの人生にないのはなぜか？ なぜなら、この御言葉は、あなたは罪びとだ、あなたは嘘つきだ、と言うからです。あなたがそれを罪ではないと言うなら、ひっくり返せば、あなたは、イエスを嘘つきと呼んでいるのです。なぜなら、誰かが、、、対立する2つのバージョンがあるとき、どちらか1つが正しいとは言えません。なぜなら、両方が正しいとは言えないからです。結婚を例に使ってもいいですか？ 家内はここにいませんから、今日は使えますね。良い態度をする必要はありませんから。では、

夫と妻：2つの全く違うバージョンの問題

2人が正反対のバージョンのときにその問題を解いてください。待って。いや、もし私が正しいければ、あなたは正しくはあり得ない。私たちのうちの一人は正しくない。それは、当然の話ですよ？ で、誰が正しいですか？ 誰が本当で、誰が違いますか？ 誰が正しくて、誰が間違いですか？ 私はここで気をつけたいです。なぜなら、長年にわたって、夫婦の聖書指導の牧会聖書指導の机を挟んで、私は.....あぁ～私の話もありますけど、もちろん私の結婚生活は完璧です。牧師としてね。ですから...（稲妻が落ちないか振り向く）ー(笑)ー

結婚当初は...私たち夫婦は今年で結婚35年になります。神の恵みによって。信じてください。神の恵みによってです。はい。あの女性は天に宝を積んでいます。おお、今日礼拝に家内がいれば、良かったのに。お～ハニー、とりあえず、ここから一転して、結婚当初、私はとても偽善的で、高慢で彼女はいつも間違っている人でした。彼女が私のところに来て謝る必要がある。ええ、私たちは何日も無視でした。そんな風に私を見ないでください。話してることわかりますね。

「私は謝らない。彼女が私に謝るべきだ。彼女が間違ってる。私は間違っていない。」

おお、OK。1ヶ月ソファで寝てください。(笑) 神の恵みによって、主はいつもお優しいです。恵み深く、穏やかで、忍耐強く、長～い間、苦しまりました。主はただ私を導かれ、今は主のみもとにいる昔の聖人が語った真理によって、このように言われました。

「あなたが間違いをされた」ではなく、「あなたが間違えた」です。あなたが間違えた。「間違いをされた」ではなく、「間違えた」です。では、それがどう当てはまるのか。なぜなら、私たちは赦しのテーブルにつかねばならないからです。罪を犯したことを認めるのです。

なぜなら、そうしなければ、実質的に私たちが言っていることはイエスが罪があられたということになり、それは冒瀆です。それは、聖霊への冒瀆です。なぜなら、もし私が「私には罪がない」と言うなら、私の罪のために死んで贖われた救い主のイエスは間違いで、私は正しいという意味になります。私の話の方向がわかりますか？ それが、ヨハネの言うことです。ヨハ

ネはまたそれをひっくり返し、こう言います。あなたは罪がないとは主張できない。または自分を欺いている。あなたは、それが罪でないとは言えない、それが、罪でないとは主張できない。なぜなら、もしあなたがそうするなら、イエスを嘘つきに仕立て上げてしまうからです。それがそのテーブルの両側にありますね。「それはとても深刻ですね。」はい、そうです。こう簡単に言うことで、始めた方法で締めくくります。私たちは、罪に関して誤った考え方をしています。「マインドセット」って何かわかりますか？ それは、心を決めた時で、、、
—(笑)— 目覚まし時計の設定方法わかりますね？ ここに素晴らしい例えがありますよ。描写です。わかると思います。そう願います。私がかうまく説明できるかによりますが... 目覚まし時計をセット/設定する時、決まった時間に起きなければなりませんよね？ その時間を自分の中でセット/設定します。それが、「マインドセット」です。目覚まし時計をセット/設定します。あなたは時間前に起きます。なぜか？ なぜなら、あなたはマインドをセット/設定するからです。OK。わかって貰えたと願います。これが私の精一杯ですから。それが、「マインドセット」です。目覚まし時計をセット/設定するように、自分の思いをセット/設定するのです。それが、セット/設定です。ここに神の御言葉、真理があって、こう書かれています。「あなたはセット/設定しているかもしれないが、設定したものに惑わされている」と。それは間違っています。言わば、間違った時間に設定したのです。もしあなたが罪に関するそのマインドセットの中にとどまるなら、それから、私たちは...えー、私たちは問題じゃなく、大きな問題です。なぜなら、神は真理であり真実で、すべての人は嘘つきです。あなたは主を嘘つきと呼びます。私はしません。ところで、その効果はどうですか？ 神の御言葉の権威に基づき、あなたにとって良い結果にはならないと断言できます。

では教訓は、私たちの罪に対する態度は、私たちの罪を贖われたイエスとの関係に直接影響します。決して甘く見てはいけません。かなり強く出ますね。ええ、ヨハネがそれをしていますから、私も同様に参加しますよ。私自身に話しています。ふう〜私たちは、私も含めて、イエス・キリストとの関係がもたらす影響を過小評価すると、大きな間違いを犯します。なぜなら、私たちの罪に対する態度の故に。それが今、親密な、イエス・キリストとの親密な関係への妨げになっています。立ちほだかります。イエス・キリストとの関係の親密な御手を、私の強固な縄で縛ってしまっています。罪に対する私の態度が故に。罪を真剣に考え、深刻な罪を主のもとに持っていくのが、早ければ早いほどよいのです。私たちがそれをするやいなや、イエスは...あまり時間はかかりませんよ。これが最後です。最後の最後です。と思います。きっと。間違いなく。どうか見逃さないでください。このことは、イエスとの関係において、長年にわたり私を助け、役立ってきました。自分の罪を持って、イエスのもとに行くと、主は両手を広げて待っておられます。放蕩息子のたとえのようにです。おお、これを知っ

ていたらもっと早くすればよかった、という感じです。もっと早ければよかったという後悔があるといつもそれが良い決断だったと分かります。あのたとえ話の可哀想な少年について考えてみてください。彼は基本的に豚の残り物を食べ、豚小屋を掃除しているのです。ユダヤ人にとっては汚れたものです。それは忌み嫌う、考えられないことでした。不必要に自分の罪の罪悪感と非難/咎めの下、父親から離れたままでした。ここで父親が待っています。実際、私たちの文化では.....これも言わせてください。これが最後になります。話させてください。

いいですか？ 時計は見ないでください。早くしますから。たぶんね。私たちの文化では見逃します。そのたとえば、とても力強く、とてもパワフルです。父親の様子を想像下さい。放蕩息子が帰ってくるのを切に願って待ち焦がれていて、そうして、彼が帰って来るのを待ちながら、彼が帰って来るのを見張っていて、間違いなく絶え間なく熱心に祈っています。「どうか息子を帰して下さいますように。」このたとえ話には、興味深い詳細があります。なぜなら、息子が帰って来るのを見たとき、父親はすでに道に出ていて、期待に胸を膨らませ見張っていたと書いてあるからです。中東ではありえないことです。間違いなく、決してありません。

父親は、着ている洋服をたくし上げて、息子に駆け寄ります。（ルカ 15：20 参照）

父親が走る。息子のもとへ走るんです。中東ではありえません。中東では、息子が父親のところに走らねばならない。あなたがそんなことした後です。でも天の御父は違います。私に駆け寄られ、抱きしめてくださいます。「さあ！！祝宴だ！！」このかわいそうな少年を考えてください。彼は父親に何と言えれば良いか予行演習します。（ルカ 15：18 参照）

「お父さん、ごめんなさい。ごめんなさい。ごめんなさい。私は、あなたの雇人の中で一番下っ端でいいですから。どうか私を戻してください。」

彼の驚きと深い後悔を想像してください。深い後悔って？ 自責の念です。

「いや、神の悲しみは後悔なしだと思いました。」違います。違います。違います。これを見てください。彼は思ったことでしょう。

「僕はこれを予想だにしてなかった...僕のアバ/ババ/パパ/ダディが僕に向かって走ってくるなんて。もしそれがわかっていれば、もっと早く帰ってこれたのに。」

それは今日の誰かにとっての言葉かもしれません。自分の罪を主のみもとに持って行って下さい。早ければ早いほど...主はあなたを待っておられます。両手を広げて、あなたを抱きしめられます。ぶったりされません。敵が嘘をつき、あなたはそれを信じる。「私は信じませんよ。」敵が、この可哀そうな放蕩息子についた嘘を想像ください。「いいか、家に帰ったら、父親にぶたれるぞ。」違います。神はそうされません。主はあなたを抱きしめられ、あなたを切に待っておられます。主はあなたを愛しておられます。主はあなたのところに駆けつけられます。主はあなたを回復させられ、あなたを赦してくださいます。あなたはもう赦されています。

ます。主よ、ありがとうございます。ご起立ください。私が泣いてマスカラが取れてしまう前に。主よ、本当にありがとうございます。おお～、主よ。なぜ、主よ、このことに私たちは頑なになるのでしょうか。なぜ、私たちは、このような敵の嘘に屈し、受け入れてきたのでしょうか。私たちが罪を持ってくるのをあなたはずっと待っておられます。ああ、主よ。主よ、あなただけがお出来になる通り、聖霊によって、私たちが今日ここで見たことを私たちの人生に適用下さいますように。特に今日、罪と罪悪感と非難/咎めの重荷を背負っている人たちのために。敵が、彼らに立ちほだかっています。主よ、今ここで、この場所で、それを終わらせてください。そして、主よ、どうか私たち誰しもが、あなたのみもとに来るとき、私たちを待ち受けるのは、あなたの愛に満ちた恵みと抱擁だと思わせてくださいませんか？主よ、本当にありがとうございます。イエス様、感謝します。私たちはあなたをととても愛しています。イエスの御名によって、アーメン。

メッセージ by JD Farag 牧師カルバリーチャペルカネオヘ

<http://www.calvarychapelkaneohe.com/>

Calvary Chapel Kaneohe 47-525 Kamehameha Hwy. Kaneohe, Hawaii 筆記 hukuinn7